

人 109 柔道を通じての青少年健全育成

黒埼町柔道連盟

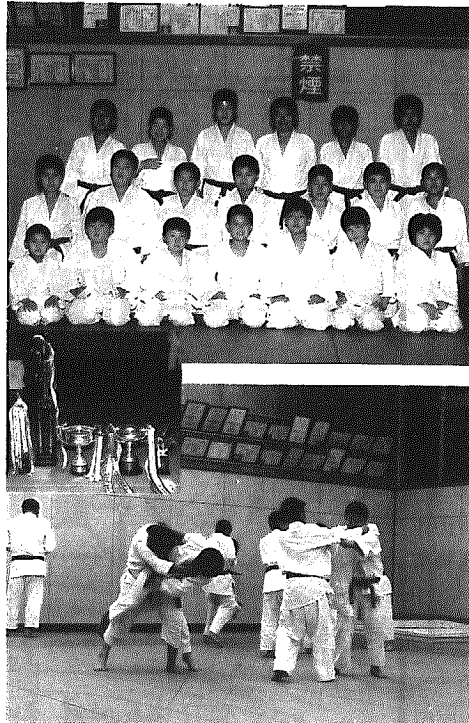
黒埼町柔道連盟は昭和五十三年度に総合体育館が建設された事を機会に設立された。現在、会員は大人二十五名、高校生一名、子供二十五名の五十一名で、毎週火、木、金曜日の午後六時三十分から約二時間体育館武道場で汗を流している。その柔道連盟、昨年十一月に開かれた、第十二回黒埼町柔道大会、の団体戦で低学年の部優勝、高学年の部でも二位に入賞するほか、他の大会でも優勝入賞を果たし、優秀な成績を収めている。

今年四月三日に開かれる、第八回BSN少年柔道大会(兼全国大会県予選)で優勝するため練習に励んでいる。早速、練習場にお邪魔した。柔道連盟は会員相互の親睦と組織の活性化を目的として結成され、「柔道を通じての青少年健全育成、非行防止、友達づくりを目標に活動しています」(同連盟鷲尾さん)とのことだ。

「今年BSN大会に向け二三月は日曜日練習しています。子供たちは、一人一人が優勝し、全国大会出場をめざして気合が入っています」そこで出場選手に一言聞いてみた。「優勝して全国に行きたい。一本背負い

をきめたい」先鋒・山際利謙君。「優勝して全国大会に行きたい。自信はあります」次鋒・椎谷明仁君。「一回戦は絶対勝ちたい。払い腰と大外刈りが得意です」中堅・神田祐輔君。「優勝。ちょっと不安だけどガンバリます」副将・横山喬之君。「全国大会に出たい。自信は少しあります」大将・高橋嘉彦君。と、意気込みもさかんなところ。ぜひ、優勝し、全国大会に出場してもらいたいものだ。

最後に長期的な目標は、の質問に「優秀な成績をのこす事も目標の一つですが、やはり『青少年の健全育成』が一番の目標です。勝利の感激はお金では得ることは出来ませんが、努力を重ねて目標を達成する事が人間形成のうえで役立つのではないかと思います。これからの連盟の活躍が期待される所だ。なお、連盟では柔道をする子供たちを募集しています。練習日に直接武道場に来て下さい。



写真/上 柔道連盟の子どもたち。厳しい練習が終わったあとに撮ったものだが、みんなニコリ。中/柔道連盟のみんなががんばって優勝入賞したトロフィー、カップ。下/乱取りの様子。払い腰がきまる。

最後に長期的な目標は、の質問に「優秀な成績をのこす事も目標の一つですが、やはり『青少年の健全育成』が一番の目標です。勝利の感激はお金では得ることは出来ませんが、努力を重ねて目標を達成する事が人間形成のうえで役立つのではないかと思います。これからの連盟の活躍が期待される所だ。なお、連盟では柔道をする子供たちを募集しています。練習日に直接武道場に来て下さい。

今月号では平成六年度予算をお知らせしましたが、いかがだったでしょうか。予算を知ることが、その年の町政の概略を知ることができるとも言われています。ぜひ、ご覧下さい。▼早いもので広報の担当になってから二年が過ぎようとしています。そろそろ自身の中に「マンネリ」の芽が生まれようとしています。これはいかん、マンネリを打破するためにはどうすればよいか。一つ旅行でもしてリフレッシュし、新たなステージに臨まなければならない(?)と、お気楽なことを考え、ひそかに旅行のプランをねらっている編集者でした。



練習は準備運動(体操、かけ足、腕立て伏せ等の筋力トレーニング)のあと、受け身、打ち込みなどの基本練習、乱取りと続く。「週三回の練習はそれほど多くありませんが、練習内容については県内でもトップクラスだと思います。そ

ほんの一冊

「ちいさいうち」

バージニア・リー・パートン 文・絵
石井桃子 訳 岩波書店



日本語版の初版が1954年という世界中の子供たちに長い間読み継がれている絵本である。田舎の丘の上にある「ちいさい

うち」が、その家を建てた人の孫の孫のそのまた孫によってほかの場所に移されてきたまでの環境の変化をあたためた筆致で描いている。頑丈に作られた「ちいさいうち」のリサイクルの話、あるいは田舎が都市化していく過程の物語と読むのもよし、時が移ろうという子供には説明しにくい概念を伝える本と捉えるのもよし、幾通りにも読める本。字が多いので最初はおとなが読んでやって、小学生くらいから自分で楽しめます。

(中山佳奈恵)

人の動き

2月末日現	(前月比)	前年同日比
人口 24,051	(+ 8)	{+179}
男 11,802	(+ 10)	{+107}
女 12,249	(- 2)	{+ 72}
世帯 6,698	(0)	{+118}
2月1日~末日		
出生 20	転入 48	
婚姻 9	転出 51	
死亡 10		



◎さて、来月号では議会三月定例会や映画祭の様子などをお知らせする予定です。